

令和3年度当初予算案 (令和2年度2月補正含む)

主要事項説明資料

政策企画部

主要事項説明資料目次

政策企画部

ページ	事業名	担当課(室)
共通 1	子育て環境日本一推進戦略事業費	総合政策課 男女共同参画課 文・青少年総合対策室 こども・青少年総合支援課 家庭支障政策課 医療保険政策推進課 人材確保・労働政策課 人材確保・労働政策課 学高校校教育育課 高社教会教教育育課
	(1) 子育てにやさしい風土づくり	
	(2) 子育てにやさしい地域・まちづくり	
	(3) 安心して子育てできる雇用環境等の創出	
共通 2	「海の京都」事業費	企自環参事 文然境保全課 スポ一ツ振興課 経済交流課 観農村振興課 経営支援・担い手育成課 水港湾産企画課
共通 3	「森の京都」事業費	企画参事 スポ一ツ振興課 産業立地課 観農村振興課 森林の保業全推進課
共通 4	「お茶の京都」事業費	企画参事 スポ一ツ振興課 観農村振興課 農産産
共通 5	「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費	企画参事 農村振興課
共通 6	「もうひとつの京都」ブランド化推進事業費	企画参事 観光
共通 7	地域交響プロジェクト推進費	企画参事 中小企業総合支援課
共通 8	行政手続利便性向上推進事業費	会情報計政策課 報

主要事項説明資料目次

政策企画部

ページ	事業名	担当課(室)
政策 9	地域振興計画推進費	企画参事
政策 10	きょうと地域創生活動推進事業費	企画参事
政策 11	京都夢実現プラン・地域創生戦略推進費	総合政策課
政策 12	関西広域連合分担金	総合政策課

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

政策企画部・府民環境部・文化スポーツ部・健康福祉部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費		新規・継続の別	継続（一部新規）		
予算額	26,403,297千円		国庫	起債	その他	一般財源
			1,537,434	94,000	695,596	24,076,267
事業内容 〔 目的対象方法等 〕	<p>1 趣 旨 子育て環境日本一の実現に向けて、企業など様々な主体と連携し、子どもや子育て世代を社会全体であたたかく見守り支え合う取組をきめ細かに推進</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 子育て環境日本一推進会議（仮称）の設置 4,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「風土づくり」「地域・まちづくり」「職場づくり」の各分野の取組の深掘りや課題解決に繋がる新たな検討を行うオール京都の推進体制を構築 <p>(2) 子育てにやさしい風土づくり 86,416千円 【詳細：1-(1)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会全体で子育てを見守り支えるあたたかい子育て社会の実現を目指すため、子育て環境日本一サミット事業の展開や、子育てに寄り添う地域づくり等を推進 ▶ 若者の結婚や子育てに対する意識・行動変革を促進するため、仕事と育児の両立体験等によるライフデザイン形成支援、乳幼児と触れ合う機会の提供、きょうと婚活応援センター運営等を実施 <p>(3) 子育てしやすい地域・まちづくり 26,028,390千円 【詳細：1-(2)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「子どもの居場所」「子ども・親子の交流の場」「子育て中のパパママの仕事場」等を拠点として、企業など様々な主体と連携する仕組みづくりなど、市町村による子育てにやさしいまちづくりの取組を支援 ▶ 安心・安全に妊娠や出産ができる体制を推進するため、妊産婦の不安軽減のための包括的な支援や特定不妊治療費助成に係る制度拡充等を実施 ▶ 「子育て環境日本一」の実現に向けて欠かせない柱である「教育環境日本一」のため、非常時等においても学びを止めない体制を整備 <p>(4) 安心して子育てできる雇用環境等の創出 284,491千円 【詳細：1-(3)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 若者や子育て中の方が自らの望む働き方を実現できる就労環境を整備するため、子育てにやさしい取組実践企業への支援や高校生・大学生の就職機会の確保、早期離職防止・定着及び速やかな再就職支援を実施 					
担当課 ・ 担当名	(総括) 総合政策課 企画調整係		課・担当 電話番号	075-414-4341		

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (1)子育てにやさしい風土づくり		新規・継続の別		継続	
	予算額	86,416 千円	国庫	起債	その他	一般財源
			40,673	-	諸収入 2,900	42,843
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 府域全体で子育てをあたたく支える風土づくりを推進					
	2 事業内容 (1) 子育てにやさしい風土づくり推進事業費 拡充 29,000 千円 ① 「きょうと子育て環境日本一サミット」の展開 (A) ▶ 行政、経済団体、保育・教育団体等のトップによる「共同声明」の発信 ▶ 育児に役立つ商品等の体験ができる「子育て応援見本市」の開催 ▶ 各広域振興局においても地域サミットを開催し、府域全体で気運を醸成 ② 子育てに寄り添う地域づくりの推進 (A) 商店街や民間事業者が行う妊婦や子連れ世帯の外出・移動支援の取組を推進 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> (取組例) ・ 子連れ世帯向けの商品配達サービスの実施 ・ 子連れ優先の休憩スペースの提供 ・ 「きょうと子育て応援レーン」の設置 等 </div> ③ 地域の子育て環境充実度を見える化するツールの活用支援 (B) 市町村による作成や活用の定着化を図るため、市町村へのハンズオン支援を実施 (2) 京都若者ライフデザイン推進事業費 16,427 千円 仕事と育児の両立体験（インターンシップ）の実施など、若者のライフデザイン形成を支援 (A) (3) その他 40,989 千円 ▶ きょうと婚活応援センターの運営 (31,500千円) (A) ▶ 学校連携型小中学生乳幼児ふれあい事業の実施 (700千円) } (C) ▶ 学校と連携した妊娠・出産に係る啓発事業 (2,700千円) } ▶ 中学・高校の授業において「幼児ふれあい学習プログラム」及び「子育て学習プログラム」を活用するための環境整備 (2,000千円) (D) ▶ きょうと子育て応援パスポート制度の実施 (1,989千円) } (A) ▶ 少子化・子育て対策に係る審議会の開催 (2,100千円) }					
担当課	(A) こども・青少年総合対策室	子育て環境推進係	課・担当		075-414-4602	
担当名	(B) 〃	青少年係	電話番号		075-414-4301	
	(C) 〃	母子保健係			075-414-4727	
	(D) 社会教育課	企画振興係			075-414-5882	

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

政策企画部・文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (2)子育てしやすい地域・まちづくり		新規・ 継続の別	継続（一部新規）													
予算額	26,028,390千円		国庫	起債	その他												
			1,434,758	94,000	691,696												
					一般財源 23,807,936												
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 安心して子どもを産み育てることのできる、子育てにやさしいまちづくりを府全域で展開</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 子育てにやさしいまちづくり事業費 拡充 150,000千円 (A)</p> <p>「子どもの居場所」「子ども・親子の交流の場」などを拠点として、企業など様々な主体と連携するしくみづくりなど、市町村による子育てにやさしいまちづくりの取組をハード・ソフトの両面から包括的に支援</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><取組例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃校跡地や公園等の整備による地域の子どもの居場所づくり ・ 交流施設の整備等による子どもと親の交流の場づくり ・ 空き店舗等を活用したコワーキングスペース等の整備・運営 <p><補助率> 2/3 (補助上限額30,000千円)</p> </div> <p>(2) 安心・安全に妊娠・出産できる体制づくり</p> <p>▶ 妊産婦包括支援事業費 新規 113,400千円 (B)</p> <p>産後ケア事業の利用促進など、産後うつ等を未然に防止するため、妊産婦を包括的に支援</p> <p>▶ 不妊治療給付等事業費 拡充 1,186,175千円 (C)</p> <p>特定不妊治療の国制度拡充（R3.1月～）に伴い、助成額を増額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>現行</th> <th>拡充後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所得制限</td> <td>夫婦の年収:730万円未満</td> <td>所得制限撤廃</td> </tr> <tr> <td>対象回数</td> <td>最大通算6回まで (10回まで府単独事業で追加助成)</td> <td>子ども一人につき最大6回まで (10回まで府単独事業で追加助成) ※府単独事業の所得制限も撤廃</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>初回30万円、以降15万円</td> <td>初回30万円、以降30万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 多様な保育・教育等ニーズへの対応</p> <p>▶ 保育人材等総合確保対策事業費等 220,888千円 (D)</p> <p>多様な保育・教育等ニーズに対応するため、保育の担い手となる保育士等の養成、確保、定着、資質の向上を図るとともに、病児保育の利用促進や施設等における事故予防対策等を推進</p>						現行	拡充後	所得制限	夫婦の年収:730万円未満	所得制限撤廃	対象回数	最大通算6回まで (10回まで府単独事業で追加助成)	子ども一人につき最大6回まで (10回まで府単独事業で追加助成) ※府単独事業の所得制限も撤廃	助成額	初回30万円、以降15万円	初回30万円、以降30万円
	現行	拡充後															
所得制限	夫婦の年収:730万円未満	所得制限撤廃															
対象回数	最大通算6回まで (10回まで府単独事業で追加助成)	子ども一人につき最大6回まで (10回まで府単独事業で追加助成) ※府単独事業の所得制限も撤廃															
助成額	初回30万円、以降15万円	初回30万円、以降30万円															
	(次頁に続く)																

(前頁から続く)

事業内容

目的
対象
方法等

事業名	内 容	予 算 額 (千円)
保育人材等総合確保対策事業費		64,110
▶ 府市連携・保育団体等との協働により、保育人材の確保・養成・定着に向けた対策を実施		
保育士修学資金等貸付事業	保育士資格取得のための修学資金、潜在保育士の再就職時の就職準備金等を貸付	(16,000)
保育士等の確保・養成対策事業	学生等に向けた保育の魅力発信、保育士資格取得支援、事故予防対策の支援等	(22,210)
職場環境改善支援事業	保育士の就業継続支援のため、保育所におけるキャリアパス導入や職場環境の改善を支援するアドバイザーを派遣	(4,400)
保育士・保育所マッチング支援事業	保育人材マッチング支援センターによる保育士の就職や定着等の支援	(15,500)
学生等への就職・キャリア形成支援相談事業 新規	保育士養成校での就職相談会等を通じて、専門の相談員がキャリア形成も踏まえた就職や定着を支援	(6,000)
病児保育促進事業	病児保育を実施するための施設整備や運営費の支援等、病児保育の受け皿拡大と広域運用を促進	156,778

(4) 教育環境日本一の実現

- ▶ **スマートスクール推進事業費** **一部新規** **714,600** 千円
 府立学校への「生徒1人1台端末」の導入（低所得世帯等に対する端末貸出を含む）など、児童生徒の情報活用能力の向上や学習活動の充実のため、学校におけるICT利活用を推進 (H)
 ・府立学校における生徒用1人1台タブレット端末の導入等
 ・学校現場でのICT利活用推進に向けた支援
 ・府立学校における教員用タブレット端末の継続整備等
- ▶ **あんしん修学支援事業補助金** **3,179,529** 千円
 家庭の経済状況にかかわらず、修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう、修学費用負担を軽減 (B)

(5) その他（主なもの）

- ▶ 児童措置費(こどものための教育・保育給付費) 12,558,382千円 (D)
- ▶ 第3子以降保育料無償化事業費 272,000千円 (D)
- ▶ 京都子育て支援医療助成費 2,322,217千円 (E)
- ▶ 高等学校生徒通学費補助金 10,838千円 (B)(C)
- ▶ 幼児教育の質向上・課題解決事業費 8,000千円 (F)
- ▶ 地域で支える家庭教育支援事業 5,200千円 (H)

担当課 ・ 担当名	① 総合政策課	企画調整係	課・担当	075-414-4341
	② 文教課	経営支援・宗教法関係 小・中・高校係		075-414-4516 075-414-4517
担当課 ・ 担当名	③ こども・青少年総合対策室	保育・子育て支援係	電話番号	075-414-4591
	④ //	母子保健係		075-414-4591
	⑤ 医療保険政策課	あんしん医療推進係		075-414-4576
	⑥ 学校教育課	幼児教育推進係		075-414-5672
	⑦ 高校教育課	修学支援係		075-414-7518
	⑧ 社会教育課	企画振興係		075-414-5884

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

府民環境部・健康福祉部・商工労働観光部

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (3)安心して子育てできる雇用環境等の創出		新規・ 継続の別	継続(一部新規)														
予算額	284,491千円		国庫	起債	その他	一般財源												
			60,003	-	諸収入 1,000	223,488												
事業内容 (目的対象方法等)	1 趣旨 テレワーク、育休等、社会の変化の兆しを捉えて、子育てにやさしい職場環境づくりをさらに推進																	
	2 事業内容 (1) 子育てにやさしい職場づくり事業費 121,390千円 (A)(B)(D)(E) ▶ 実践企業の拡大と価値向上 子育てにやさしい職場づくりを進める企業の気運を醸成 ①「子育て企業サポートチーム」による中小企業への理解促進 ②経済団体等を通じたトップセールスの実施 ③子育てにやさしい職場づくりに係る実践企業の情報発信 ▶ 子育てにやさしい職場づくりを「実施する」企業等への支援 (E) (多様な働き方推進事業費補助金による助成)																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>個別企業</th> <th>個別企業のグループ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象事業</td> <td>時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費</td> <td>従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>中小企業 1/2以内※ 小規模企業 2/3以内</td> <td>補助率 2/3以内</td> </tr> <tr> <td>補助上限額</td> <td>50万円※</td> <td>100万円</td> </tr> </tbody> </table>		補助対象者	個別企業	個別企業のグループ	補助対象事業	時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費	従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費	補助率	中小企業 1/2以内※ 小規模企業 2/3以内	補助率 2/3以内	補助上限額	50万円※	100万円				
補助対象者	個別企業	個別企業のグループ																
補助対象事業	時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費	従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費																
補助率	中小企業 1/2以内※ 小規模企業 2/3以内	補助率 2/3以内																
補助上限額	50万円※	100万円																
	※時間単位の年休制度を導入し、かつ年休取得率10%UPを達成した場合は、補助率2/3、上限100万円にかさ上げ																	
	▶ 子育てにやさしい職場づくりに資するサービスの提供企業等への支援 (E) 子連れコワーキングスペースの設置・運営などのサービスを提供する府内企業等のスタートアップを支援し、子育てにやさしい環境づくりに係る新たなビジネスモデルを創出																	
	▶ 男性育休促進事業 新規 (A) 育休の取得が企業にとってメリットとなる仕組みを構築することで、経営者の意識改革と男性社員が自ら進んで育休を取得する職場づくりを支援																	
	▶ 働きやすい職場づくりに取り組む企業への支援 (E) 就労環境改善や従業員の奨学金返済を支援する補助金等の活用																	
	(2) STOP氷河期・学生就職応援事業費 新規 58,302千円 ▶ インターンシップの推進による学生の業界研究支援 ▶ 未内定者の就職支援 (D) ▶ 就職支援協定締結大学と連携した学生の府内企業への就職促進 ▶ 府内高校生の就職・定着等支援																	
	(3) その他 104,799千円 ▶ 京都ウィメンズベース事業 (24,242千円) (A) ▶ ダブルケアサポート事業 (1,428千円) (B) ▶ マザーズジョブカフェ推進費 (79,129千円) (A)(C)																	
担当課・ 担当名	(A) 男女共同参画課 企画・地域支援係 (B) こども・青少年総合対策室 母子保健係 (C) 家庭支援課 ひとり親家庭支援係 (D) 人材確保推進室 人材確保推進係 (E) 人材確保・労働政策課 人材確保企画係		課・担当	075-414-4291														
			電話番号	075-414-4591 075-414-4584 075-692-3232 075-414-5085														

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

共 通

事業名	「海の京都」事業費			新規・継続の別	一部新規	
予算額	1,461,998千円	国庫	起債	その他	一般財源	
		88,221	901,000	27,446	445,331	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>日本の顔となる「ブランド観光地域」の形成に向け、新たなステージへステップアップを図り、「海の京都」の持続的展開を図るため、観光地経営の主体となるDMO等とともに、地域の総力を結集して観光地域づくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOによる「海の京都」の持続的展開 93,588千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMOが観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・観光を入り口とした交流・中長期滞在、さらには移住・定住に向けた古民家や商店街の空き店舗活用など、地域課題に対応する専門人材の配置により、「まちづくり支援法人」へとDMOを進化 等 <p>○ ブランド観光地域の形成に向けた受入基盤の強化 1,330,328千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都舞鶴港において、国際コンテナ航路拡充、国際フェリー航路利用促進等、ソフト・ハード一体となった事業を推進 ・地域の伝統的建造物・古民家等の歴史的資源を活用する取組の支援 ・地域体験コンテンツを磨き上げ、地域をまるごと滞在施設化 等 <p>○ 「海の京都」ブランドのPR 38,082千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後王国「食のみやこ」の10次産業化等拠点づくりの推進 ・丹後とり貝や岩がき等の「海の京都」の魅力を代表する水産物等の生産拡大、地域ブランド創出の推進 等 					
担当課・担当名	①企画参事（北部担当） ②企画参事（中部担当・府民協働担当） ③企画参事（南部担当） ④自然環境保全課 自然環境係 ⑤文化政策室 企画・生涯学習係 ⑥スポーツ振興課 ワールドマスターズゲームズ推進係 ⑦経済交流課 港湾経済係 ⑧観 光 室 観光企画係 ⑨ 〃 観光基盤推進係 ⑩ 〃 地域観光振興係 ⑪ 〃 広域観光推進係 ⑫農村振興課 移住促進係 ⑬ 〃 里力再生係 ⑭経営支援・担い手育成課 地域営農推進係 ⑮水 産 課 漁政企画係 ⑯港湾企画課 調整係			課・担当電話番号	075-414-5743 075-414-4385 075-414-4513 075-414-4378 075-414-4217 075-414-5144 075-414-4844 075-414-4854 075-414-4843 075-414-4837 075-414-4838 075-414-4906 〃 075-414-4908 075-414-4992 0773-75-0192	

「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額	うち 2月補正	部局名	担当課
1 DMOによる「海の京都」の持続的展開					
「海の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出	84,250		政策企画部	①
インバウンド向けプロモーション【DMO共通】	3 DMOと連携し、多言語サイト等を活用した「もうひとつの京都」に関するデジタルプロモーションを実施	2,000		政策企画部 商工労働 観光部	①③ ②④
「もうひとつの京都」観光PR事業費【DMO共通】	東京2020オリンピック・パラリンピック等に向け、東京における観光情報発信拠点を活用し、「もうひとつの京都」の魅力を発信	7,338		商工労働 観光部	④
		93,588	0		
2 ブランド観光地域の形成に向けた受入基盤の強化					
「もうひとつの京都」多言語情報発信強化事業費【DMO共通】	「もうひとつの京都」多言語Webサイトにおいて、外国人目線で府域の魅力や情報の発信を強化	14,120		政策企画部	① ② ③
「もうひとつの京都」ダイレクトマーケティング事業費【DMO共通】	旅行商品の予約システム等を通じて提供を受けたデータを活用した、効果的なダイレクトマーケティングを展開	2,200		政策企画部	① ② ③
「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費【DMO共通】	伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験など、農山漁村の実りや暮らしを体感できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援	23,700		政策企画部 農林水産部	①⑫ ②⑬ ③
山陰海岸世界ジオパーク誘客促進事業費	兵庫県や鳥取県等と連携し、山陰海岸世界ジオパークの貴重な地質資源や景観の保全と、観光・ジオツーリズム等の地域振興の取組を展開	3,600		府民環境部	④
新・世界遺産事業費	「天橋立」の世界遺産登録に向け、地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催	1,800		文化 スポーツ部	⑤
ワールドマスターズゲームズ2021開催準備費【DMO共通】	ワールドマスターズゲームズ2021関西の円滑な開催に向けた準備や大会PRを実施	11,700		文化 スポーツ部	⑥
京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	京都舞鶴港において、国際コンテナ航路拡充、国際フェリー航路利用促進、外航クルーズ船誘致等、ソフト・ハード一体となった事業を推進	1,024,718		商工労働 観光部 建設交通部	⑦ ⑬
サイクルツーリズム推進事業費(うち「TANTANロングライド」開催支援分)	丹後、中丹地域への観光誘客を図るため、「TANTANロングライド」の参加者に対するおもてなし事業を実施	1,500		商工労働 観光部	⑨
「京の七夕」・「京都・花灯路」連携府域周遊事業費【DMO共通】	認知度の高い「京の七夕」事業や「京都・花灯路」事業と連携・連動した事業を府域で展開	10,000		商工労働 観光部	⑩
インバウンド対策強化事業費(欧米豪インバウンド誘客促進強化事業費)【DMO共通】	1人当たりの観光消費額の高い欧米豪からの観光客を府域へ周遊させるため、旅マエ、旅ナカでのプロモーションや営業専門人材による京都市内の宿泊施設等へのセールス活動を実施	17,500		商工労働 観光部	⑪
新 ミニMICE等誘致促進事業費【DMO共通】	府域の様々な地域で受入可能な小規模な国際会議等をミニMICEと位置付け、ミニMICEをはじめとする多様なMICEの誘致を促進	4,000		商工労働 観光部	⑪
農村型小規模多機能自治推進事業費【DMO共通】	外部人材の活用を含めた地域の基盤づくりや、地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業と提携したビジネスへの発展までを一体的に支援し、トータルマネジメントを行う農山漁村コミュニティ(農村型CMO)を形成	71,195		農林水産部	⑫ ⑬
京都移住促進プロジェクト事業費【DMO共通】	農山漁村の新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力のある地域を創出	136,570		農林水産部	⑫ ⑬
広域連携推進(大丹波、北近畿)事業費【DMO共通】	兵庫県や鉄道事業者等との広域的な連携により、丹波ブランドの活用・強化や北近畿エリアの広域観光地域づくりを推進	1,125		中丹 広域振興局	①

「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

	事業名	概要	予算額	うち 2月補正	部局名	担当課
新	中丹スポーツ・トレイル推進事業費【DMO共通】	自転車、カヌー、トレッキングの各コースやサポートステーション等の情報を集約しPRするとともに、登山地図アプリによる情報発信や協力店拡充の取組を実施	2,100		中丹 広域振興局	①
	丹後の周遊観光基盤強化事業費	鉄道事業者と連携した取組等により、観光誘客を促進するとともに「海の京都」シェアエコライドの取組を活用し、WITHコロナに対応した新たな観光コンテンツを造成	3,000		丹後 広域振興局	①
	eバイクツーリズム推進事業費	eバイクのレンタル・充電ネットワーク及び付随サービスが展開できる環境の構築等により、WITH・POSTコロナ社会に対応したサイクルツーリズムを推進	1,500		丹後 広域振興局	①
			1,330,328	0		
3 「海の京都」ブランドのPR						
新	メディア連携プロモーション【DMO共通】	情報発信力の強いメディアを活用し、府域情報の掲載依頼や編集タイアップを行うことにより、京都の旬の魅力を全国に発信	10,710		商工労働 観光部	⑧
	「丹後王国」食と文化・観光の拠点づくり事業費	農林漁業者と連携して食関連ビジネスの推進を行う「丹後・食の王国推進強化員」を設置するとともに、農林漁業者と商工業者の商談会等を実施	9,622		農林水産部	⑭
	京都産水産物生産・流通拡大事業費	京都府水産物の生産拡大及び品質向上、高付加価値加工商材の開発を支援するとともに、京都府産水産物利用店の広域的PRを実施	7,750		農林水産部	⑮
	中丹「食の魅力」発掘・発信事業費【DMO共通】	「京都中丹いちおし商品」「京都中丹認証ジビエ」など、地域食材を活用した商品開発及び販路拡大の支援、「食の京都TABLE」等の拠点施設で魅力発信・PRを実施	5,000		中丹 広域振興局	①
	「食の京都」丹後いちおし食材ブランディング事業費	「食の京都」をキーワードに、地域の「いちおし食材」を活用した新メニューの開発、「食の京都TABLE」の拠点施設等において魅力発信・PRを実施	5,000		丹後 広域振興局	①
			38,082	0		
総 計			1,461,998	0		

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

共 通

事業名	「森の京都」事業費			新規・継続の別	一部新規	
予算額	853,130千円 (うち2月補正 23,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源	
		369,961	100,500	54,990	327,679	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>交流産業の振興や林業の付加価値向上、移住・定住の場の確保等により持続可能な生活圏を形成するため、DMO等とともに、森や里山の豊かな自然環境、森の恵みを活かした食や伝統文化、産業、暮らしなどの地域の魅力を活かした地域振興を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOによる「森の京都」の持続的展開 65,218千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMOが観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・観光を入り口とした交流・中長期滞在、さらには移住・定住に向けた古民家や商店街の空き店舗活用など、地域課題に対応する専門人材の配置により、「まちづくり支援法人」へとDMOを進化 等 <p>○ 「森の京都」の魅力発信と受入基盤の強化 346,230千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都スタジアムを核とした、地域全体のにぎわいづくりの推進 ・地域の伝統的建造物・古民家等の歴史的資源を活用する取組の支援 ・地域体験コンテンツを磨き上げ、地域をまるごと滞在施設化 等 <p>○ 林業振興と森林文化の継承 441,682千円 (うち2月補正 23,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府内産材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した総合対策の実施 ・森林所有者、ボランティア団体、企業等の協働による森づくりの推進 等 					
担当課・担当名	①企画参事（北部担当） ②企画参事（中部担当・府民協働担当） ③企画参事（南部担当） ④スポーツ振興課 企画係 ⑤ 〃 ワールドマスターズゲームズ推進係 ⑥産業立地課 調整係 ⑦観 光 室 観光企画係 ⑧ 〃 地域観光振興係 ⑨ 〃 広域観光推進係 ⑩農村振興課 移住促進係 ⑪ 〃 里力再生係 ⑫森の保全推進課 企画・計画係 ⑬ 〃 モデルフォレスト推進係 ⑭林業振興課 林業振興・府有林係 ⑮ 〃 林業経営強化係			課・担当電話番号	075-414-5743 075-414-4385 075-414-4513 075-414-4256 075-414-5144 075-414-4848 075-414-4854 075-414-4837 075-414-4838 075-414-4906 〃 075-414-5016 075-414-5005 075-414-5006 075-414-5018	

「森の京都」事業一覧

(単位:千円)

	概要	予算額	うち 2月補正	部局名	担当課	
1 DMOによる「森の京都」の持続的展開						
	「森の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出	53,080		政策企画部	②
	インバウンド向けプロモーション【DMO共通】	3 DMOと連携し、多言語サイト等を活用した「もうひとつの京都」に関するデジタルプロモーションを実施	2,000		政策企画部 商工労働 観光部	①③ ②⑨
	「もうひとつの京都」観光周遊カーシェアリング推進事業費【DMO共通】	京都府、森の京都DMO、お茶の京都DMO、タイムズモビリティ(株)及びJR西日本が連携し、観光周遊カーシェアリング事業を実施	2,800		政策企画部	② ③
	「もうひとつの京都」観光PR事業費【DMO共通】	東京2020オリンピック・パラリンピック等に向け、東京における観光情報発信拠点を活用し、「もうひとつの京都」の魅力を発信	7,338		商工労働 観光部	⑨
	小 計		65,218	0		
2 「森の京都」の魅力発信と受入基盤の強化						
	「もうひとつの京都」多言語情報発信強化事業費【DMO共通】	「もうひとつの京都」多言語Webサイトにおいて、外国人目線で府域の魅力や情報の発信を強化	14,120		政策企画部	① ② ③
	「もうひとつの京都」ダイレクトマーケティング事業費【DMO共通】	旅行商品の予約システム等を通じて提供を受けたデータを活用した、効果的なダイレクトマーケティングを展開	2,200		政策企画部	① ② ③
	「もうひとつの京都」見える化促進事業費	「もうひとつの京都」をイメージしたラッピング電車の運行等を通じて、「もうひとつの京都」の認知度を向上	1,500		政策企画部	②
	「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費【DMO共通】	伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験など、農山漁村の実りや暮らしを体感できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援	23,700		政策企画部 農林水産部	①⑩ ②⑪ ③
新	スタジアムわいわい絆づくり推進事業費	スタジアムのにぎわいづくりのため、TEAM京都コンソーシアムやサンガFCホームタウンなどと連携し、府内全体でホームゲームを盛り上げる取組を推進	5,000		文化 スポーツ部	④
	地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進費	「京都丹波トライアスロン大会in南丹」の開催を通じてスポーツ振興を図るとともに地域の魅力を発信	500		文化 スポーツ部	④
	ワールドマスターズゲームズ2021開催準備費【DMO共通】	ワールドマスターズゲームズ2021関西の円滑な開催に向けた準備や大会PRを実施	11,700		文化 スポーツ部	⑤
	次世代職人育成事業費(「森の京都」クラフトモール活用事業費)	京都新光悦村への誘致活動の一環として、職人工場の立地、村の活性化を推進するため、未分譲区画に設置した移動式職人工場の維持管理を実施	900		商工労働 観光部	⑥
	メディア連携プロモーション【DMO共通】	情報発信力の強いメディアを活用し、府域情報の掲載依頼や編集タイアップを行うことにより、京都の旬の魅力を全国に発信	10,710		商工労働 観光部	⑦
	「京の七夕」・「京都・花灯路」連携府域周遊事業費【DMO共通】	認知度の高い「京の七夕」事業や「京都・花灯路」事業と連携・運動した事業を府域で展開	10,000		商工労働 観光部	⑧
	インバウンド対策強化事業費(欧米豪インバウンド誘客促進強化事業費)【DMO共通】	1人当たりの観光消費額の高い欧米豪からの観光客を府域へ周遊させるため、旅マエ、旅ナカでのプロモーションや営業専門人材による京都市内の宿泊施設等へのセールス活動を実施	17,500		商工労働 観光部	⑨
	ミニMICE等誘致促進事業費【DMO共通】	府域の様々な地域で受入可能な小規模な国際会議等をミニMICEと位置付け、ミニMICEをはじめとする多様なMICEの誘致を促進	4,000		商工労働 観光部	⑨
	農村型小規模多機能自治推進事業費【DMO共通】	外部人材の活用を含めた地域の基盤づくりや、地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業と提携したビジネスへの発展までを一体的に支援し、トータルマネジメントを行う農山漁村コミュニティ(農村型CMO)を形成	71,195		農林水産部	⑩ ⑪

「森の京都」事業一覧

(単位:千円)

	概要	予算額	うち 2月補正	部局名	担当課	
新	京都移住促進プロジェクト事業費【DMO共通】	農山漁村の新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力のある地域を創出	136,570		農林水産部	⑩ ⑪
	林業「森世紀」創造戦略事業費(豊かな森林継承事業費)	木材利用を促進するセミナーや林業技術のPRを行うとともに、森林学習の交流会や木育イベントの実施により、森林に親しむ若者を育成	5,000		農林水産部	⑬
	京都丹波ブランド強化・発信事業費	京都丹波ブランドの魅力を発信する店舗等の登録や、京都丹波PR動画の放映、京都丹波の魅力を体感できるイベントブースの展覧等を実施	5,110		南丹 広域振興局	②
	京都丹波ファン獲得事業費	京都丹波の魅力である食や自然、スポーツをまるごと体感できるツアーを実施するとともに、ツアー動画等をオンラインで発信	2,850		南丹 広域振興局	②
	京都丹波サイクルツーリズム推進事業費	新たに設置されるサイクルコースのPRのため、スマホアプリを活用したスタンプラリーや、コース周辺の魅力を発信するPR動画の制作等を実施	3,000		南丹 広域振興局	②
	大丹波農林業連携事業費	京都府・兵庫県からなる大丹波地域の農産物や物産品の知名度向上、食の魅力発信等の広域的な取組を展開	250		南丹 広域振興局	②
	「食の京都」いちおし食材地域展開事業費	料理人による地元産食材を取り入れたメニューの開発、「そば」の観光コンテンツ化に向けた実証実験や情報の発信等	5,000		南丹 広域振興局	②
	広域観光推進事業費	SNS等の活用により京都丹波の魅力を発信するとともに、京都丹波観光協議会や大丹波観光推進委員会と連携し、周遊・滞在型観光を促進	1,080		南丹 広域振興局	②
	移住・定住促進による「地域の絆」創出事業費	既移住者の暮らしや移住のノウハウ等を伝えるオンラインセミナーやバーチャルツアー等の開催、「京都丹波移住応援隊企業」の魅力や採用情報の発信等	1,120		南丹 広域振興局	②
	「丹波くり」振興未来創造事業費	「丹波くりマイスター」養成講座により生産振興を図るほか、「丹波くり」長期振興ビジョンの作成に向けた実態調査及び圃地情報のGIS化を実施	5,000		南丹・中丹 広域振興局	②
	広域連携推進(大丹波、北近畿)事業費【DMO共通】	兵庫県や鉄道事業者等との広域的な連携により、丹波ブランドの活用・強化や北近畿エリアの広域観光地域づくりを推進	1,125		中丹 広域振興局	②
	中丹「食の魅力」発掘・発信事業費【DMO共通】	「京都中丹いちおし商品」「京都中丹認証ジビエ」など、地域食材を活用した商品開発及び販路拡大の支援、「食の京都TABLE」等の拠点施設で魅力発信・PRを実施	5,000		中丹 広域振興局	②
中丹スポーツ・トレイル推進事業費【DMO共通】	自転車、カヌー、トレッキングの各コースやサポートステーション等の情報を集約しPRするとともに、登山地図アプリによる情報発信や協力店拡充の取組を実施	2,100		中丹 広域振興局	②	
小 計		346,230	0			
3 林業振興と森林文化の継承						
林業「森世紀」創造戦略事業費	府内産材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した川下～川上の総合対策を実施	49,890	10,000	農林水産部	⑫ ⑮	
京都モデルフォレスト推進事業費	森林所有者、ボランティア団体、企業等が連携した府民参画及び府民協働による森づくりを推進	5,000		農林水産部	⑬	
丹波広域基幹林道の機能を活かした生産体制強化事業費	丹波広域基幹林道を活かした路網の集中整備と森林整備を促進し、木材資源の供給体制を強化	386,792	13,000	農林水産部	⑭	
小 計		441,682	23,000			
総 計		853,130	23,000			

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

共 通

事業名	「お茶の京都」事業費			新規・継続の別	一部新規
予算額	609,070千円 (うち2月補正 56,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		182,519	43,000	35,500	348,051
事業内容 〔 目的 対象 方法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>美しい茶畑景観やお茶の文化を維持・継承するとともに、その魅力をさらに高めて国内外に発信することにより、山城地域に大交流圏を形成するため、DMO等とともに、地域の魅力を活かした持続可能な地域振興や産業振興を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOによる「お茶の京都」の持続的展開 77,389千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMOが観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・観光を入り口とした交流・中長期滞在、さらには移住・定住に向けた古民家や商店街の空き店舗活用など、地域課題に対応する専門人材の配置により、「まちづくり支援法人」へとDMOを進化 等 <p>○ 宇治茶の文化の価値・魅力の発信、受入基盤の強化 320,595千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治茶の世界文化遺産登録推進のための景観資産価値の向上 ・地域の伝統的建造物・古民家等の歴史的資源を活用する取組の支援 ・地域体験コンテンツを磨き上げ、地域をまるごと滞在施設化 等 <p>○ 「お茶の京都」を支えるお茶産業の新展開 211,086千円 (うち2月補正 56,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治茶の新たな需要創出のため、瓶入り宇治茶「京都宇治玉露 玉兎」のプロモーション及び機能性のPR ・高品質な宇治茶を生産し、農家所得の向上と産地の活性化を図るため、施設・機械の導入を支援 等 				
	担当課・担当名	①企画参事（北部担当） ②企画参事（中部担当・府民協働担当） ③企画参事（南部担当） ④スポーツ振興課 ワールドマスターズゲームズ推進係 ⑤観 光 室 観光企画係 ⑥ 〃 地域観光振興係 ⑦ 〃 広域観光推進係 ⑧農村振興課 計画基盤係 ⑨ 〃 移住促進係 ⑩ 〃 里力再生係 ⑪農 産 課 宇治茶・特産振興係	課・担当電話番号	075-414-5743 075-414-4385 075-414-4513 075-414-5144 075-414-4854 075-414-4837 075-414-4838 075-414-5048 075-414-4906 〃 075-414-4944	

「お茶の京都」事業一覧

(単位:千円)

担当課

	概要	予算額	うち 2月補正	部局名	
1 DMOによる「お茶の京都」の持続的展開					
「お茶の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出	65,251		政策企画部	③
インバウンド向けプロモーション【DMO共通】	3 DMOと連携し、多言語サイト等を活用した「もうひとつの京都」に関するデジタルプロモーションを実施	2,000		政策企画部 商工労働 観光部	①③ ②⑦
「もうひとつの京都」観光周遊カーシェアリング推進事業費【DMO共通】	京都府、森の京都DMO、お茶の京都DMO、タイムズモビリティ(株)及びJR西日本が連携し、観光周遊カーシェアリング事業を実施	2,800		政策企画部	② ③
「もうひとつの京都」観光PR事業費【DMO共通】	東京2020オリンピック・パラリンピック等に向け、東京における観光情報発信拠点を活用し、「もうひとつの京都」の魅力を発信	7,338		商工労働 観光部	⑦
		77,389	0		
2 宇治茶の文化の価値・魅力の発信、受入基盤の強化					
「もうひとつの京都」多言語情報発信強化事業費【DMO共通】	「もうひとつの京都」多言語Webサイトにおいて、外国人目線で府域の魅力や情報の発信を強化	14,120		政策企画部	① ② ③
「もうひとつの京都」ダイレクトマーケティング事業費【DMO共通】	旅行商品の予約システム等を通じて提供を受けたデータを活用した、効果的なダイレクトマーケティングを展開	2,200		政策企画部	① ② ③
「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費【DMO共通】	伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験など、農山漁村の実りや暮らしを体感できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援	23,700		政策企画部 農林水産部	①⑨ ②⑩ ③
ワールドマスターズゲームズ2021開催準備費【DMO共通】	ワールドマスターズゲームズ2021関西の円滑な開催に向けた準備や大会PRを実施	11,700		文化 スポーツ部	④
メディア連携プロモーション【DMO共通】	情報発信力の強いメディアを活用し、府域情報の掲載依頼や編集タイアップを行うことにより、京都の旬の魅力を全国に発信	10,710		商工労働 観光部	⑤
「京の七夕」・「京都・花灯路」連携府域周遊事業費【DMO共通】	認知度の高い「京の七夕」事業や「京都・花灯路」事業と連携・運動した事業を府域で展開	10,000		商工労働 観光部	⑥
インバウンド対策強化事業費(欧米豪インバウンド誘客促進事業費)【DMO共通】	1人当たりの観光消費額の高い欧米豪からの観光客を府域へ周遊させるため、旅マエ、旅ナカでのプロモーションや営業専門人材による京都市内の宿泊施設等へのセールス活動を実施	17,500		商工労働 観光部	⑦
ミニMICE等誘致促進事業費【DMO共通】	府域の様々な地域で受入可能な小規模な国際会議等をミニMICEと位置付け、ミニMICEをはじめとする多様なMICEの誘致を促進	4,000		商工労働 観光部	⑦
農村型小規模多機能自治推進事業費【DMO共通】	外部人材の活用を含めた地域の基盤づくりや、地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業と提携したビジネスへの発展までを一体的に支援し、トータルマネジメントを行う農山漁村コミュニティ(農村型CMO)を形成	71,195		農林水産部	⑨ ⑩
京都移住促進プロジェクト事業費【DMO共通】	農山漁村の新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力のある地域を創出	136,570		農林水産部	⑨ ⑩
宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費	宇治茶の世界文化遺産登録に向けて、宇治茶の文化的景観の資産価値向上及び府民運動の拡大を推進	6,800		農林水産部	⑪
宇治茶の郷づくり推進事業費	お茶ファンの拡大に向け、「宇治茶ムリエ講座」や「キッズ茶ムリエ検定」の開催、「キッズ・ジュニア茶ムリエマスター認定事業」の実施	3,000		山城 広域振興局	③
宇治茶・山城ごちそうフェスタ事業費	山城地域の郷土食及び特産品の魅力発信のため、「食」をテーマとしたイベントを開催	3,500		山城 広域振興局	③

「お茶の京都」事業一覧

(単位:千円)

担当課

	概要	予算額	うち 2月補正	部局名		
新	「食の京都」いちおし食材地域展開事業費	地元産食材を使用している飲食店のPRやスタンプラリーの実施	5,000		山城 広域振興局	③
	サイクルツーリズム推進事業費	「日本茶800年の歴史散歩」を巡るサイクリングマップを活用したスタンプラリーの実施	600		山城 広域振興局	③
			320,595	0		
3 「お茶の京都」を支えるお茶産業の新展開						
	農林水産業基盤整備事業費	高品質な宇治茶を生産し、農家所得の向上と産地の活性化を図るため、施設・機械の導入を支援	188,336	56,000	農林水産部	⑧ ⑪
	宇治茶産地体制強化促進事業費	宇治茶産地の維持を図るため、収益性の高い産地づくりの取組を支援	20,000		農林水産部	⑪
	宇治茶新展開セカンドステージ事業費	宇治茶の新たな需要創出のため、瓶入り宇治茶「京都宇治玉露 玉兎」のプロモーション及び機能性のPR、インバウンド対応の強化（人材養成等）等を実施	2,750		農林水産部	⑪
		211,086	56,000			
総 計		609,070	56,000			

令和3年度当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

政策企画部
農林水産部

事業名	「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費		新規・継続の別	継続	
予算額	23,700千円	国庫	起債	その他	一般財源
		11,850	—	—	11,850
事業内容	<p>1 趣 旨 伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験の実施等農山漁村の実りや暮らしを体験できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援</p> <p>2 事業概要 (1) 伝統的建造物活用宿泊施設等整備推進事業費 2,700千円 ①</p> <p>地域、市町村、DMO、金融機関等で組織する推進体制を構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊施設として活用できる物件及び事業者の掘り起こし ・ 専門家を招聘し、事業の実現可能性とビジネス化の適否を判断 ・ 物件と事業者の具体的なマッチング <p><府・DMOの役割></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家を交えた推進体制の構築 ・ 宿泊施設を中心とした体験プログラムの商品化、ツアー造成 <p><市町村の役割></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象地域や物件の情報収集・提供 ・ 宿泊施設開設に向けた地元調整 <p>(2) 「農・観」連携地域コミュニティ応援事業費 21,000千円 ②</p> <p>①地域ブランディング推進事業 農山漁村地域のブランディングを担う人材の活動に要する経費を支援 補助率等：定額（補助対象事業費：上限1,000千円/地区）</p> <p>②地域内集落景観整備事業 ARマーカー看板設置、休憩・案内施設等の集落内環境・景観整備等に要する経費を支援 補助率等：1/2（補助対象事業費：上限10,000千円/地区）</p>				
目的 対象 方法等					
担当課・係名	①企画参事（北部担当） 企画参事（中部担当・府民協働担当） 企画参事（南部担当）		電話番号	075-414-5743	
	②農村振興課 里力再生係			075-414-4385 075-414-4513 075-414-4906	

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

政策企画部
商工労働観光部

事業名	「もうひとつの京都」ブランド化推進事業費		新規・継続の別		継続	
	31,330千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		5,000	—	—	26,330	
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣旨</p> <p>「もうひとつの京都」の魅力国内外へ発信するとともに、国内外からの旅行者や地域住民が「もうひとつの京都」を体感できる環境整備を進める。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○多言語情報発信の強化 14,120千円 ① 「もうひとつの京都」多言語Webサイトにおいて、外国人目線で府域の魅力や情報の発信を強化</p> <p>○メディア連携プロモーション 10,710千円 ② 情報発信力の強いメディアを活用し、府域情報の掲載依頼や編集タイアップを行うことにより、京都の旬の魅力を全国に発信</p> <p>○3DMO共通のダイレクトマーケティング 2,200千円 ① 旅行商品の予約システム等を通じて提供を受けたデータを活用した、効果的なダイレクトマーケティングを展開</p> <p>○観光周遊カーシェアリングの推進 2,800千円 ① 京都府、森の京都DMO、お茶の京都DMO、タイムズモビリティ(株)及びJR西日本が連携し、観光周遊カーシェアリング事業を実施</p> <p>○「もうひとつの京都」見える化促進 1,500千円 ① 「もうひとつの京都」をイメージしたラッピング電車の運行等を通じて、「もうひとつの京都」の認知度を向上</p>					
担当課・担当名	①企画参事(北部担当) 企画参事(中部担当・府民協働担当) 企画参事(南部担当) ②観光室観光企画係		課・担当電話番号		075-414-5743 075-414-4385 075-414-4513 075-414-4854	

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

政策企画部
商工労働観光部

事業名	地域交響プロジェクト推進費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	320,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		16,150	－	1,500	302,350
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 趣旨・目的 地域の課題に府・市町村等と連携・協働して対応できる地域団体を育成する仕組みを構築し、安心・安全な暮らしを支える地域づくりを推進する。				
	2 事業内容				
	項目	内容			
	地域交響プロジェクト交付金 (250,000千円)	①重点課題対応プログラム 特に地域の支えを必要とする重要課題（子育て、介護、ひきこもり、多文化共生等）の解決を支援 ※令和3年度から重点課題に「協働教育」分野を追加 ----- ②基盤強化プログラム ①で支援する分野以外の活動について、伴走支援・基盤強化事業とあわせて、団体の立ち上げ、自立運営を支援 ----- ③地域協働モデル推進プログラム 地域の総合的な問題解決に取り組む自治会・NPO等の連合体の形成を支援 ----- ④被災地支援プログラム 災害時の被災地支援活動を支援			
伴走支援・ 基盤強化事業 (70,000千円)	(1) 地域活動団体支援 協働コーディネーターによる支援や財源・人材確保等に関するセミナーによる組織基盤強化につながる支援を実施 ----- (2) 地域協働推進 地域コミュニティが地域で抱える課題を掘り起こし、その解決方法や地域が目指すべき方向性を共有するため、地域に関わる多様な主体が対話する場の設置等を支援 ----- (3) 社会的課題解決起業支援 地域課題の解決を目的に、新たに社会的事業を府内で起業する者に対して、起業等に要する一部の経費を補助				
担当課・担当名	企画参事 中小企業総合支援課	(中部担当・府民協働担当) 金融・経営支援係	課・担当 電話番号	075-414-4452 075-366-4357	

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

知事直轄組織（会計管理者）
政策企画部

事業名	行政手続利便性向上推進事業費		新規・ 継続の別	新規	
	44,241千円	国庫	起債	その他	一般財源
予算額			43,141	—	—
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>行政手続のオンライン化等により、来庁や対面を回避するなど府民の安心・安全の確保を図るとともに、証紙制度の見直しを進め、府民の利便性向上を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 電子申請システム機能強化事業費 43,141千円 ①</p> <p>電子申請システムにキャッシュレス支払対応機能等を追加することで、行政手続のオンライン化を推進する。（納税証明書発行等から先行実施）</p> <p>(2) 証紙収納切替事業費 1,100千円 ②</p> <p>証紙廃止に向けた第1歩として、証紙の代わりに金融機関で手数料を納付できるよう財務会計システムを改修し、手数料の納付手続の簡便化を図る。</p>				
担当課・担当名	①情報政策課 スマート社会・共同化推進係 ②会計課 総務係		課・担当 電話番号	075-414-5747 075-414-5406	

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

政策企画部

事業名	地域振興計画推進費			新規・継続の別	継続															
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源															
		130,000千円	28,275	—	10,000	91,725														
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 概要 地域振興計画に基づき、総合的な視点による地域づくりを進めるため、地域の特性や課題に応じた事業を戦略的に展開する。</p> <p>2 事業内容 ○「子育て環境日本一」の実現に向け、地域サミットに併せて、民間事業者が行う子連れ世帯の外出・移動支援など子育てに寄り添う地域づくりや子育て支援NPO等による子育て支援など、地域全体で連携して取組を進める。 ○地域の「いちおし食材」を活用した新メニュー開発や「食の京都TABLE」での魅力発信・PRイベントなどにより、地域の魅力を向上し、「食の京都」の更なる推進を図る。 ○その他、地域振興計画を推進し、地域独自の課題に戦略的に対応する。</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>局</th> <th>主な事項</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山城</td> <td> 【子育て】 ○子育てにやさしい風土づくり推進事業 【食の京都】 ○宇治茶・山城ごちそうフェスタ事業 【地域独自課題】 ○「竹の里・乙訓」かぐや姫観光推進事業 ○相楽東部未来づくり推進事業 ○やましろ式グリーンイノベーション共創プロジェクト ○宇治茶の郷づくり推進事業 等 </td> <td>37,700</td> </tr> <tr> <td>南丹</td> <td> 【子育て】 ○京都丹波子育て文化創造事業 【食の京都】 ○京都丹波の食の魅力発信事業 【地域独自課題】 ○京都丹波サイクルツーリズム推進事業 ○移住・定住促進による「地域の絆」創出事業 ○健康の森プロジェクト事業 ○京都丹波ファン獲得事業 等 </td> <td>29,200</td> </tr> <tr> <td>中丹</td> <td> 【子育て】 ○「中丹子育て未来づくり100人会議」事業 【食の京都】 ○中丹「食の魅力」発掘・発信事業 【地域独自課題】 ○若者地域定着促進事業 ○儲かる農林水産業推進事業 ○中丹ファン（応援団）獲得拡大事業 ○災害に強い地域づくり事業 等 </td> <td>34,800</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td> 【子育て】 ○丹後の子育てにやさしい風土づくり推進事業 【食の京都】 ○「食の京都」丹後いちおし食材ブランディング事業 【地域独自課題】 ○eバイクツーリズム推進事業 ○丹後の新しいくらし創出事業 ○明日の丹後の人材育成・確保事業 ○丹後の美しい海づくり事業 等 </td> <td>28,300</td> </tr> </tbody> </table>					局	主な事項	予算額	山城	【子育て】 ○子育てにやさしい風土づくり推進事業 【食の京都】 ○宇治茶・山城ごちそうフェスタ事業 【地域独自課題】 ○「竹の里・乙訓」かぐや姫観光推進事業 ○相楽東部未来づくり推進事業 ○やましろ式グリーンイノベーション共創プロジェクト ○宇治茶の郷づくり推進事業 等	37,700	南丹	【子育て】 ○京都丹波子育て文化創造事業 【食の京都】 ○京都丹波の食の魅力発信事業 【地域独自課題】 ○京都丹波サイクルツーリズム推進事業 ○移住・定住促進による「地域の絆」創出事業 ○健康の森プロジェクト事業 ○京都丹波ファン獲得事業 等	29,200	中丹	【子育て】 ○「中丹子育て未来づくり100人会議」事業 【食の京都】 ○中丹「食の魅力」発掘・発信事業 【地域独自課題】 ○若者地域定着促進事業 ○儲かる農林水産業推進事業 ○中丹ファン（応援団）獲得拡大事業 ○災害に強い地域づくり事業 等	34,800	丹後	【子育て】 ○丹後の子育てにやさしい風土づくり推進事業 【食の京都】 ○「食の京都」丹後いちおし食材ブランディング事業 【地域独自課題】 ○eバイクツーリズム推進事業 ○丹後の新しいくらし創出事業 ○明日の丹後の人材育成・確保事業 ○丹後の美しい海づくり事業 等	28,300
	局	主な事項	予算額																	
山城	【子育て】 ○子育てにやさしい風土づくり推進事業 【食の京都】 ○宇治茶・山城ごちそうフェスタ事業 【地域独自課題】 ○「竹の里・乙訓」かぐや姫観光推進事業 ○相楽東部未来づくり推進事業 ○やましろ式グリーンイノベーション共創プロジェクト ○宇治茶の郷づくり推進事業 等	37,700																		
南丹	【子育て】 ○京都丹波子育て文化創造事業 【食の京都】 ○京都丹波の食の魅力発信事業 【地域独自課題】 ○京都丹波サイクルツーリズム推進事業 ○移住・定住促進による「地域の絆」創出事業 ○健康の森プロジェクト事業 ○京都丹波ファン獲得事業 等	29,200																		
中丹	【子育て】 ○「中丹子育て未来づくり100人会議」事業 【食の京都】 ○中丹「食の魅力」発掘・発信事業 【地域独自課題】 ○若者地域定着促進事業 ○儲かる農林水産業推進事業 ○中丹ファン（応援団）獲得拡大事業 ○災害に強い地域づくり事業 等	34,800																		
丹後	【子育て】 ○丹後の子育てにやさしい風土づくり推進事業 【食の京都】 ○「食の京都」丹後いちおし食材ブランディング事業 【地域独自課題】 ○eバイクツーリズム推進事業 ○丹後の新しいくらし創出事業 ○明日の丹後の人材育成・確保事業 ○丹後の美しい海づくり事業 等	28,300																		
担当課・担当名	企画参事（北部担当） 企画参事（中部担当・府民協働担当） 企画参事（南部担当）	課・担当電話番号	075-414-5743 075-414-4385 075-414-4513																	

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

政策企画部

事業名	きょうと地域創生活動推進事業費		新規・ 継続の別	継続							
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		—	—	—	10,000						
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的</p> <p>「きょうと地域創生府民会議」が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、府民一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府を目指し、府民全体で地域創生に取り組む機運を醸成する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府民交流フェスタ等開催支援</td> <td>きょうと地域創生府民会議が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、地域創生のさらなる推進を図る。</td> </tr> <tr> <td>地域創生関連イベントへの支援</td> <td>府民会議参画団体が実施するセミナー等に対する助成</td> </tr> </tbody> </table>					項目	内容	府民交流フェスタ等開催支援	きょうと地域創生府民会議が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、地域創生のさらなる推進を図る。	地域創生関連イベントへの支援	府民会議参画団体が実施するセミナー等に対する助成
	項目	内容									
府民交流フェスタ等開催支援	きょうと地域創生府民会議が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、地域創生のさらなる推進を図る。										
地域創生関連イベントへの支援	府民会議参画団体が実施するセミナー等に対する助成										
	<p>「きょうと地域創生府民会議」(会長：京都府知事)</p> <p>(目的) 府民一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府を目指して京都の新しい魅力や価値のある文化を創造する活動及び広く府民参加で行われる活動を推進</p> <p>(参画団体) 約470団体</p> <p>〔 学校関係、社会教育関係、体育関係、社会福祉関係、労働関係、環境・保健衛生関係、商工業関係、農林水産関係、文化芸術関係、交通関係、行政関係、報道関係、歩く団体、各市町村関係団体、ライオンズクラブ、ロータリークラブ、NPO法人 等 〕</p>										
担当課・担当名	企画参事(中部担当・府民協働担当)	課・担当	電話番号	075-414-4865							

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

政策企画部

事業名	京都夢実現プラン・地域創生戦略推進費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	14,155千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	14,155
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>「京都府総合計画（京都夢実現プラン）」で掲げた「将来構想」、概ね4年間で取り組む「基本計画」及び「地域振興計画」並びに「京都府地域創生戦略」の総合的な推進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 計画等の進捗管理・評価等 6,655千円</p> <p>進捗管理・評価を行う有識者会議の開催 等</p> <p>(2) 重要課題等の分析・検討 7,500千円</p> <p>府民・団体からの意見聴取や関連データの分析等を行うなどにより、今後の政策立案と総合計画等の円滑な推進に資する。</p>				
担当課・担当名	総合政策課 政策調整係 計画推進係	課・担当電話番号		075-414-4348 075-414-4347	

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

政策企画部

事業名	関西広域連合分担金			新規・ 継続の別	継続
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源
	154,290千円	—	—	—	154,290
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 概要 2府6県4政令市（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市）を構成団体とする「関西広域連合」の運営に係る分担金</p> <p>2 広域連合の事業内容 防災、観光・文化・スポーツ振興、産業振興、医療、環境保全、資格試験・免許等、職員研修の7分野の事業及び広域行政の推進に係る基本的な政策の企画調整</p> <p>3 分担金の主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施に要する経費 ・本部事務局事務費、議会経費、行政委員会経費 ・本部事務局職員に要する経費 				
担当課・担当名	総合政策課 広域行政係		課・担当電話番号		075-414-4352